

## [建設業：八戸地区]

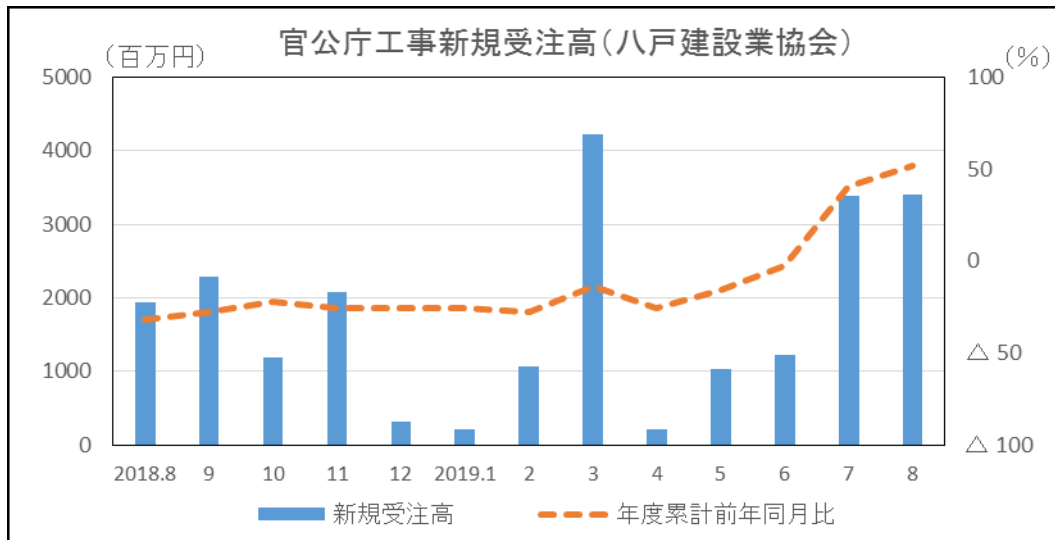
### <官公庁工事>（八戸建設業協会）

八戸建設業協会の官公庁工事新規受注状況は、国発注の道路附属物設置工事や、県発注の橋梁補修工事、道路改良工事、市発注の大型工事で跨線橋整備工事など橋関連工事の受注がみられた。その結果、受注件数は前年を上回り、新規受注高は前年同月比 **75.3%**増と 3 カ月連続で前年実績を上回った。また、年度累計は同 **51.9%**増と前年を上回る状況が続いている。

八戸建設業協会の実績 (単位：百万円、%)

	新規受注高	前年同月比	年度累計	前年同月比
官公庁工事	3,409	75.3	9,248	51.9

※年度累計は 2019 年 4 月から

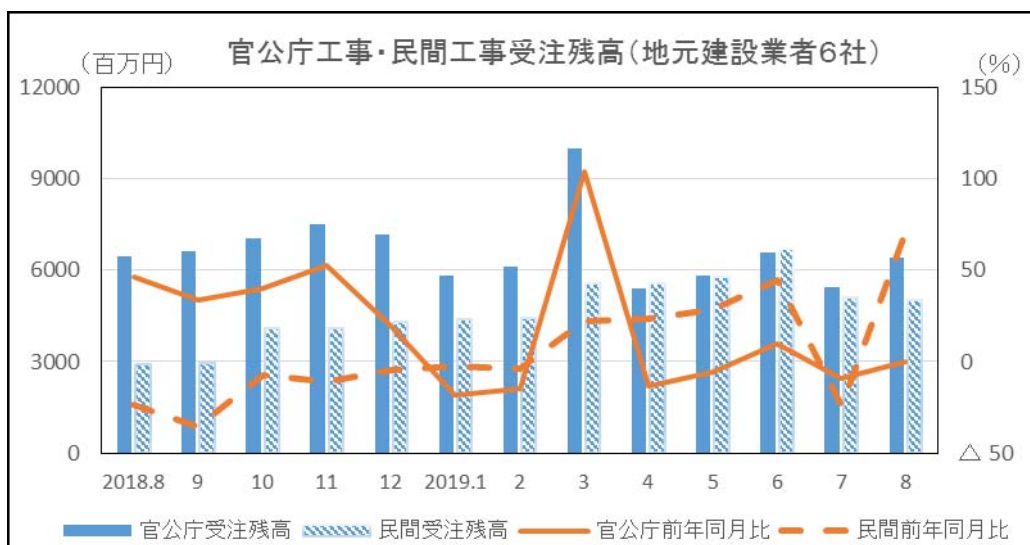


### <民間工事>（地元建設業者 6 社）

地元建設業者の民間工事新規受注状況は、駐車場新設工事や建物建設工事など小口工事中心で受注件数も少なかったことから、新規受注高は前年同月比 **82.0%**減と 2 カ月連続で前年実績を大きく下回った。一方、受注残高は前月とほぼ同額であったが、前年同月は大型工事完工から大きく減少したことから、同 **71.2%**増と 2 カ月ぶりに前年を上回った。

地元建設業者 6 社の実績 (単位:百万円、%)

	新規受注高	前年同月比	受注残高	前年同月比
官公庁工事	981	124.1	6,433	△0.2
民間工事	36	△82.0	5,020	71.2



### <住宅着工>

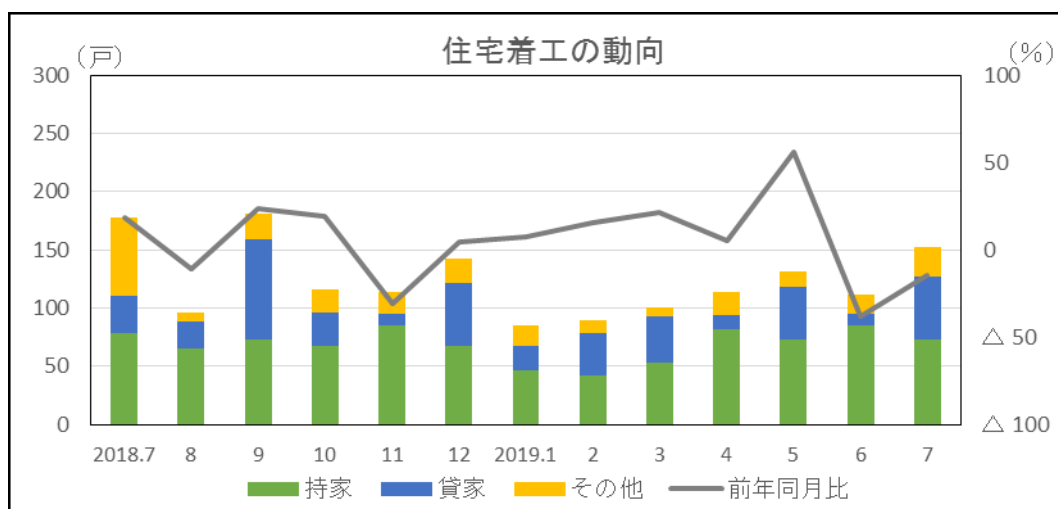
7月の住宅着工戸数は、貸家が前年を上回ったものの、分譲が大きく減少したほか持家も伸び悩んだことから、総着工戸数は2カ月連続で前年実績を割り込んだ。年度累計は、持家が前年を上回っているものの貸家や分譲が前年を下回り、全体では前年実績を割り込んでいる。建築確認申請件数は、3カ月連続で落ち込んだことから、年度累計はマイナスへ転じた。

建築確認申請受付・住宅着工実績(平成2019年7月) (単位:件、%)

	2019年7月	前年同月比	年度累計	前年同月比
建築確認申請件数	101	△6.5	443	△0.9
住宅着工戸数	152	△14.6	509	△7.6
うち持家	73	△6.4	313	4.3

※建築確認申請件数は速報値

※年度累計は2019年4月から



## [建設業：青森地区]

### <官公庁工事>

地元建設業者（5社）における官公庁工事の新規受注状況は、複数の橋梁補修工事や道路舗装工事など土木工事を中心に受注がみられたが、減額された工事もみられ、新規受注高は前年同月比 46.8%減と前年が高水準な実績だったことから前年からはほぼ半減し、2カ月ぶりに前年実績を下回った。受注残高は同 30.2%減と、前月よりマイナス幅は縮小しているものの、2018年7月以降前年を下回る状況が続いている。7月以降例年を上回る発注がみられたようだが、業者間の競争は厳しく手持ち工事の上積みが進まない業者も見受けられる。

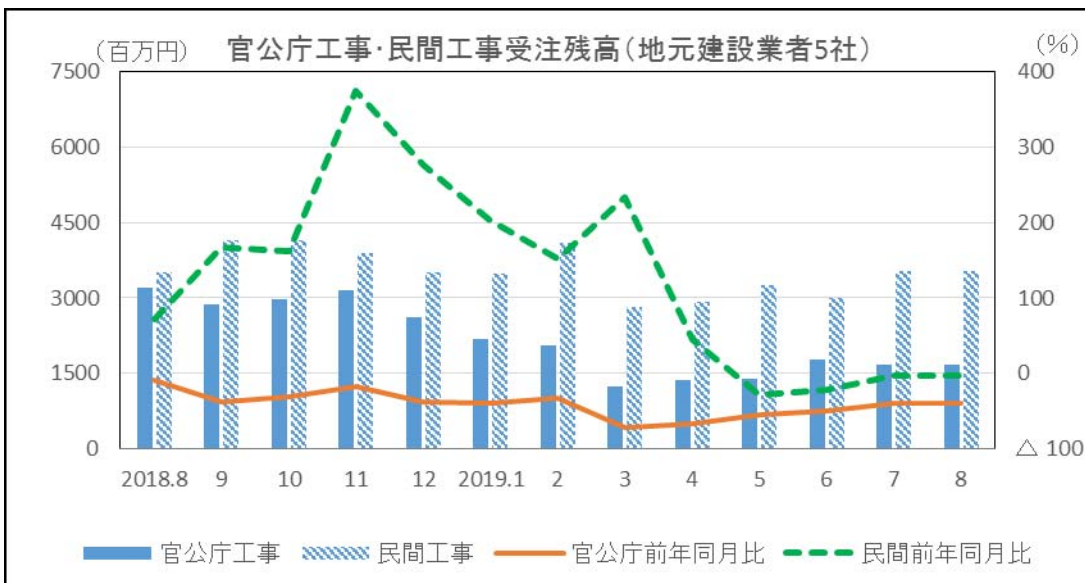
### <民間工事>

民間工事の新規受注状況は、建物解体工事のほか建物の冷暖房設備工事、外壁工事、修繕工事など建築工事を中心に受注がみられ、新規受注高は前年同月比 191.6%増と前年が低水準な実績だったこともあり、2カ月連続で前年実績を上回った。受注残高は、同 2.5%増と4カ月ぶりに前年並みまで回復した。引き合いは、新築物件が少なく短期の小口工事を中心となっており、企業の設備投資意欲は慎重な姿勢が続いている。

地元建設業者5社の実績

(単位：百万円、%)

	新規受注高	前年同月比	受注残高	前年同月比
官公庁工事	327	△46.8	2,228	△30.2
民間工事	359	191.6	3,596	2.5



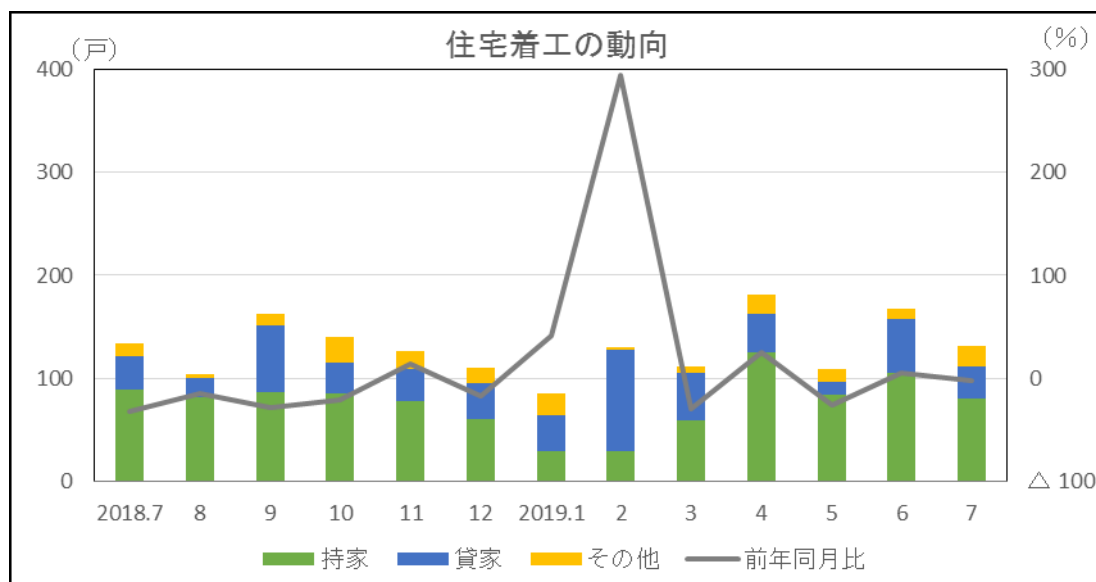
## <住宅着工>

7月の住宅着工戸数は、持家が今年度初めて前年実績を割り込んだほか、貸家も前年を下回ったことから、総着工戸数は2カ月ぶりにマイナスに転じた。年度累計では、プラスを維持している。建築確認申請件数は、2カ月ぶりに前年を上り、年度累計は2ケタの伸びとなった。

建築確認申請受付・住宅着工実績（2019年7月）（単位:件、%）

	2019年7月	前年同月比	年度累計	前年同月比
建築確認申請件数	147	23.5	536	10.1
住宅着工戸数	131	△2.2	589	0.9
うち持家	81	△9.0	395	4.2

※年度累計は2019年4月から



[建設業：十和田地区]

<官公庁工事>

地元建設業者（5社）における官公庁工事の新規受注状況は、建築が小学校改修工事等の受注で130百万円、前年同月比168.7%増加。土木は道路改良工事や橋梁整備工事、高潮対策工事のほか、受注契約変更工事で406百万円、同15.0%増加。建築土木合計新規受注高では同33.5%増加となった。受注残高は同7.2%減となり2カ月連続で前年を下回った。

<民間工事>

民間工事の新規受注状況は、建築が店舗等の新築や改修、増築工事、杭打ち杭抜き工事等の受注で576百万円、前年同月比60.9%減少。土木は施設建設に伴う基礎工事、店舗等の駐車場舗装工事のほか、受注契約変更工事で106百万円、同17.0%増加。建築土木合計新規受注高では同56.4%減少となった。受注残高は同14.4%減となり13カ月ぶりに前年を下回った。

地元建設業者5社の実績

(単位：百万円、%)

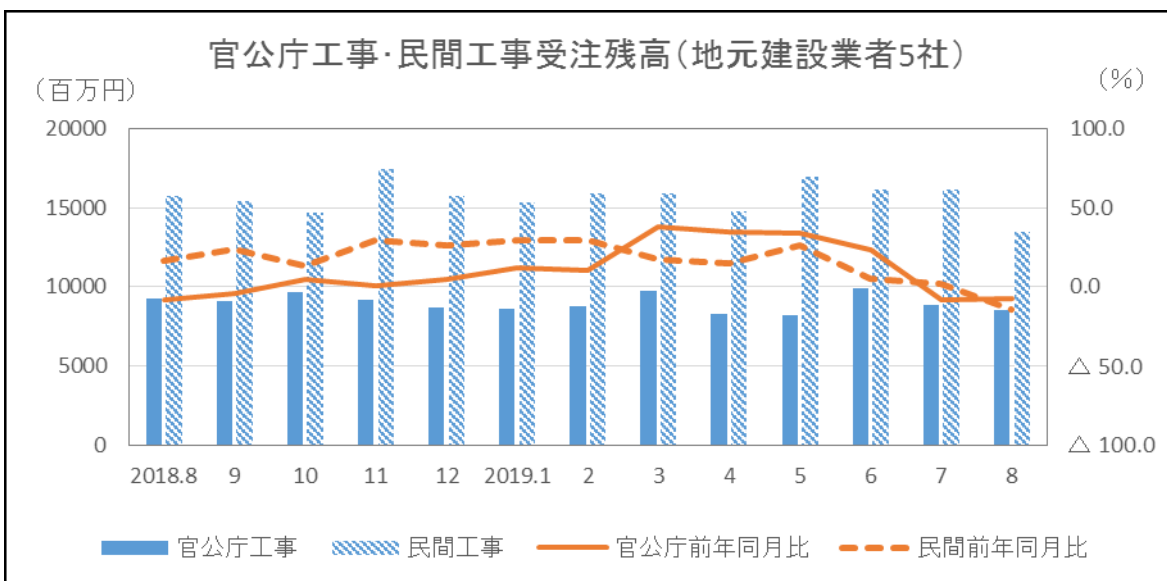
	新規受注高	前年同月比	受注残高	前年同月比
官公庁工事	536	33.5	8,559	△ 7.2
民間工事	683	△ 56.4	13,487	△ 14.4

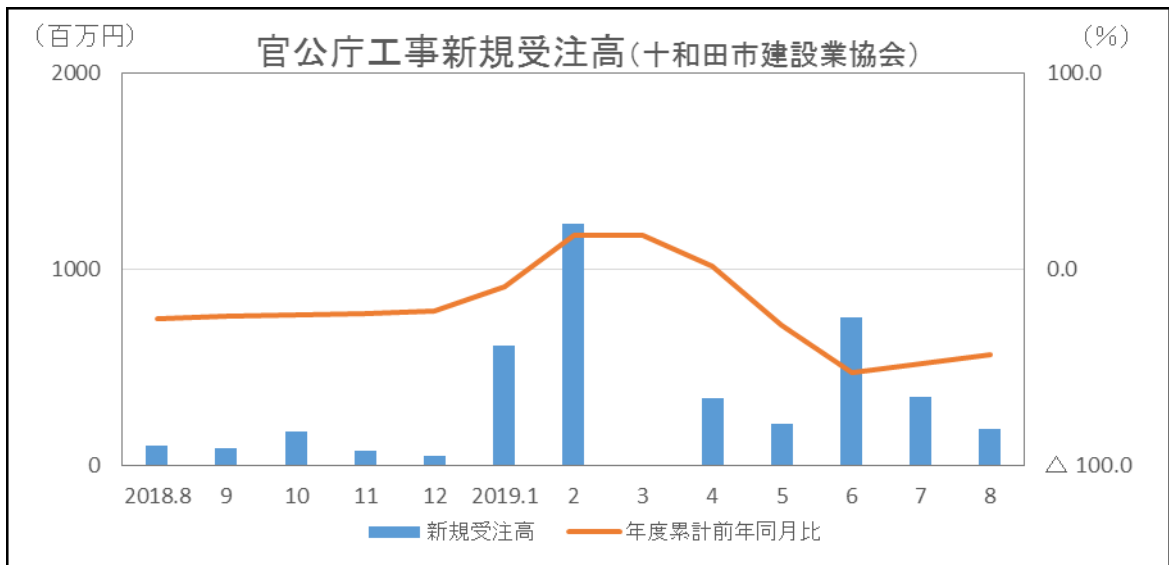
十和田市官公庁工事（十和田市建設業協会）

(単位：百万円、%)

	2019年8月	前年同月比	年度累計	前年同月比
新規受注高	186	83.9	1,841	△ 43.9

※年度累計は2019年4月から





### <住宅着工>

7月の住宅着工戸数は、持家が18戸で前年同月比1戸増加と6カ月連続でプラスとなった。年度累計比では持家が19戸増加しているが、貸家37戸減少し分譲で2戸の減少となっている。

住宅着工実績

(単位:件、%)

	2019年7月	前年同月比	年度累計	前年同月比
住宅着工戸数	24	△11.1	113	△15.0
うち持家	18	5.9	92	26.0

※年度累計は平成2019年4月から

